

上尾中央総合病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記のお問合せ先にご連絡下さい。

課題名	当院での周術期におけるグラニセトロン注とメトクロプラミド注の有効性に関する比較検討
受付番号	1012
当院の研究責任者（所属）	相馬里帆（薬剤部）
研究者等（所属）	山田早、土屋裕伴、新井亘（薬剤部）
研究期間	2022年3月26日～2022年8月19日
調査データ対象期間	2021年11月1日～2022年1月31日
本研究の目的	グラニセトロン注は、抗悪性腫瘍剤投与及び放射線照射に伴う消化器症状のみを適応として使用されてきたが、2022年2月に術後の消化器症状に対して適応が追加された。また、術後の悪心・嘔吐に対する制吐剤として、メトクロプラミドも有効性が示されている。米国のガイドラインでは、術後の悪心・嘔吐に対して5-HT <sub>3</sub> 受容体拮抗薬とD <sub>2</sub> 受容体遮断薬が推奨されているが、両剤の使い分けや有効性に関しては明確なエビデンスがない。そこで、当院での術後の悪心・嘔吐におけるグラニセトロン注およびメトクロプラミド注の使用実態調査を行い、有効性と安全性の比較検討を行う。
対象となる患者さん	調査データ対象期間に術後の悪心・嘔吐に対してグラニセトロン注またはメトクロプラミド注を使用した患者さん
利用する試料・情報	年齢、性別、喫煙の有無、術式、手術部位、手術時間、麻酔時間、麻酔方法、他の制吐剤の使用の有無、術後24時間以内の術後の悪心・嘔吐の有無など
試料・情報の他の研究機関への提供の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り（ ）
個人情報の保護に関する情報	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源（利益相反）	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り（ ）
倫理審査等の経過	第244回上尾中央総合病院倫理委員会にて承認
公開日	2022年4月1日
オプトアウト期間	<input checked="" type="checkbox"/> 公開日から1か月 <input type="checkbox"/> 当該疾患の当院受診日から1か月
お問合せ先	電話番号 048-773-1111（代表） 上尾中央総合病院 クリニカルリサーチセンター 情報管理部・組織管理課 又は 薬剤部・治験管理科